

報道関係者各位

「いばらきフードロス削減プロジェクト」
マッチング支援コーディネート窓口の設置について

～フードロスを抱える事業者様と活用したい事業者様のお悩み・ご相談を受け付けます～

本県では、令和3年7月に「いばらきフードロス削減プロジェクト」を立ち上げ、民間事業者と連携し、食品関係事業者や生産農家を対象に、賞味期限間近な食品や規格外品・未収穫農作物の活用を促進するとともに、リサイクル飼料化の研究に取り組んでいます。

今般、本県のフードロス削減を加速化するために、フードロスを抱える事業者と消費意向のある事業者を対象とする、無料の「マッチング支援コーディネート窓口」を下記のとおり設置します。

県としては、本県のフードロスに係る商談等に係るマッチングを支援してまいりますので、相談窓口の設置のご紹介について、特段のご配慮をお願いいたします。

記

- 設置日：令和4年6月1日（水）
- 場 所：株式会社常陽産業研究所 地域研究部（水戸市三の丸1-5-18）
月曜～金曜 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）
TEL：029-233-6734
E-mail：no-foodloss@joyobank.co.jp
- ご相談内容の例：
 - ・販売期限切れの商品を再流通させたい。
 - ・廃棄していた規格外農産物を加工食品にしたい。
 - ・作りすぎた弁当を売り切りたい。



NO!FOOD LOSS

いばらきフードロス削減プロジェクト

相談
無料

マッチング支援 コーディネート窓口が できました!

フードロスを抱える事業者様と活用したい事業者様のお悩み・ご相談を受け付けています。

フードロス発生事業者様



食品製造

製造ミス・店着期限切れ
新商品入替



外食

調理ロス・食べ残し



BAKERY

卸・小売

売れ残り・販売期限切れ
配送時棄損



生産農家

収穫ロス・規格外・需給不均衡

マッチング

フードロス活用事業者様



食品製造・小売

規格外品を利用したジャム・菓子を
製造したい



福祉・支援団体

こども食堂、困窮者に食品を届けたい



フードシェアリング

Webサービスやアプリで
販売したい



畜産農家・飼料事業者

食品ロスを活用した
飼料を作りたい、使いたい

相談窓口 お問い合わせ

(株)常陽産業研究所 地域研究部 水戸市三の丸1-5-18
月曜～金曜 9:00～17:00(祝日・年末年始は除く)

☐TEL:029-233-6734

☐E-mail:no-foodloss@joyobank.co.jp

ご相談いただいた内容について、相談者の事前の承諾なしに第三者へお伝えすることはございませんので、お気軽にご相談ください。

〈相談フォーム〉

右の二次元コードから
アクセスしてください。



いばらきフードロス削減プロジェクト

プロジェクト1 食品製造・卸・小売店の皆様

お困り品があればショッピングサイト
「KURADASHI」が買取！



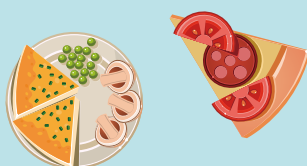
ショッピングサイト「KURADASHI」

詳しくは
こちら



「KURADASHI」出品の流れ

- ①商品情報を入力
- ②商品を配送
- ③請求書を発行



■対象商品

賞味期限間近(残10日以上目安)の食品
モデルチェンジ品
常温・冷蔵・冷凍対応
お困りの商品

など

プロジェクト2 飲食店・小売店の皆様

パンやお惣菜が売れ残りそうになったら
マッチングアプリ「TABETE」に掲載！



マッチングアプリ「TABETE」

「TABETE」運用開始までの流れ

- ①申し込み
- ②契約書締結
- ③アカウント付与
- ④管理画面の説明・運用相談
- ⑤運用



詳しくは
こちら



「TABETE」サービスの流れ

- ①ログイン
- ②「商品一覧」を選択
- ③出品
- ④来店したお客様の本人確認をして商品を提供

■対象商品

日持ちしない食品
パン・弁当・食事

など

プロジェクト3 生産農家・食料品製造業の皆様

農作物の規格外品や未収穫品のロス対策
に取り組んでいます。



連携する農家や企業等を募集中！

プロジェクト4 食品関連事業者・飼料事業者・畜産農家の皆様

食品ロスを活用してリサイクル飼料化に
取り組んでいます。



連携する農家や企業等を募集中！